4. 民間企業における司書有資格者の活用状況調査

4-1. 調査の概要

(1)調査の趣旨及び目的

図書館以外のフィールドにおける司書有資格者の採用・活用状況を広く把握するため、司書有資格者の能力や知識を活かした採用が期待できる民間企業を対象としてアンケート調査を行った。

(2)調査の対象

司書有資格者の能力や知識を活かした採用が期待できる業種として出版・印刷・流通業を想定し、これらの業種における民間企業を対象とした。

具体的には、日本書籍出版協会及び日本書籍取次協会に協力を依頼し、各協会加盟企業から 100 社 を無作為抽出した。

	日本書籍出版協会	日本書籍取次協会
加盟企業数	470	30
抽出数	93	7

(3)調査の方法・時期

■調査方法

各企業の人事担当者に対し、郵送によりアンケート票を配布、ファックスにて回収した。

■調査時期

平成20年12月~平成21年1月

(4)調査項目

- ○司書(補)有資格者の採用・配置状況
- ○司書(補)有資格者の処遇・業務
- ○司書(補)有資格者の雇用による効果
- ○司書(補)有資格者を雇用していない理由
- ○社員への司書(補)資格取得奨励の有無
- ○今後の司書(補)有資格者の採用に向けた意向

(5)回収状況

アンケートの回収状況は以下のとおりである。

配布数; 100 件 回収数; 31 件 回収率; 31.0%

4-2. 民間企業に対するアンケート調査の結果

(1) 司書(補)有資格者の採用・配置状況

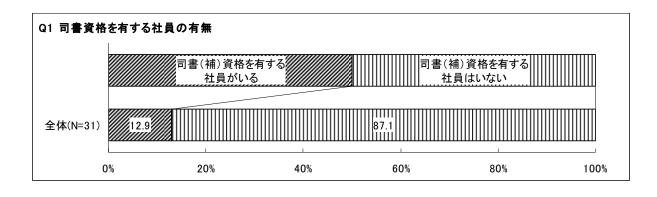
① 回答企業の属性

❖ 回答企業(31 社)について、社員の規模別にみると、30 人未満の企業が全体の6割近くを占めている。

		企業数	割合
	10人未満	6	19.4%
社 員	10人以上30人未満	12	38.7%
貝の	30人以上50人未満	4	12.9%
規	50人以上100人未満	1	3.2%
模	100人以上500人未満	6	19.4%
	500人以上	2	6.5%
	合 計	31	100.0%

② 司書(補)資格を有する社員の雇用の有無

◆ 出版・印刷・流通に関する民間企業の中で、平成20年12月1日現在、司書(補)資格を有する社員を 雇用している企業は12.9%であり、9割近くは司書(補)有資格者を雇用していないとしている。



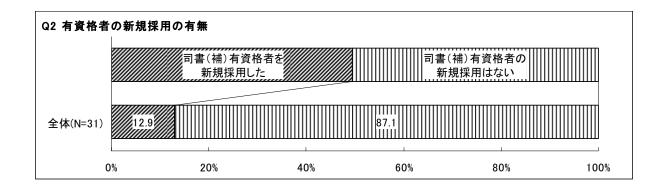
- ❖ 司書(補)資格を有する社員がいるという企業(4社、12.9%)について、雇用されている司書(補)有資格者の規模をみると、1社平均約3人であり、大部分は正規社員として雇用されている。
- ❖ また、全社員に占める割合をみると、全体では1%に満たない。

全体(N=4)

	平均	合計	全社員に占める割合
正規職員	2.8	11	0.6%
非正規職員	0.5	2	0.9%
合計	3.3	13	0.6%

③ 司書(補)有資格者の新規採用の有無

◆ 出版・印刷・流通に関する民間企業の中で、平成 15 年度から平成 19 年度の間に司書(補)資格を有する社員の新規採用があったかどうかをみると、新規採用したという企業は 12.9%であり、大部分の企業は司書(補)有資格者の新規採用はないとしている。



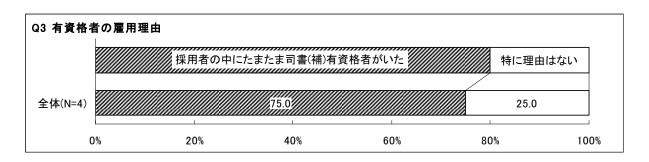
- ❖ 平成 15 年度から平成 19 年度の間に司書(補)有資格者を新規採用した企業(4社、12.9%)について、 採用した司書(補)有資格者の人数を年度別にみると、いずれの年度も各企業とも1人の採用であり、 この5ヶ年度の間に正規職員として採用された司書(補)有資格者は5名、非正規職員としての採用は 1名であった。
- ❖ なお、社員の採用に際して、司書(補)資格を有することを条件としたり、あるいは評価の視点としたりしている企業はなく、いずれも「採用の際、司書(補)資格の有無は考慮しない」としている。

	新規採用数		新規採用した企業数	
	正規職員	非正規職員	正規職員	非正規職員
平成15年度	1	0	1	0
平成16年度	3	0	3	0
平成17年度	0	0	0	0
平成18年度	0	1	0	1
平成19年度	1	0	1	0
合計	5	1	5	1

(2) 司書(補)有資格者の処遇・業務

①司書(補)有資格者を雇用した理由

❖ 平成20年12月1日現在、司書(補)資格を有する社員を雇用している企業(4社、12.9%)について、司書(補)有資格者を雇用した理由を聞いたところ、司書(補)有資格者の専門的知識や能力を必要としての雇用ではなく、「採用者の中にたまたま司書(補)有資格者がいた」という企業がほとんどである。



②司書(補)有資格者の処遇

❖ 平成20年12月1日現在、司書(補)資格を有する社員を雇用している企業(4社、12.9%)について、 雇用している司書(補)有資格者に対する処遇面での配慮をきいたところ、全社とも「司書(補)有資格者 に対する特別の待遇はない」としている。

③司書(補)有資格者の従事する業務内容

◆ 平成 20 年 12 月 1 日現在、民間企業において雇用されている司書(補)有資格者が従事している業務 の内容をみると、「資料・情報の提供・紹介」のほか「一般編集」などが挙げられている。

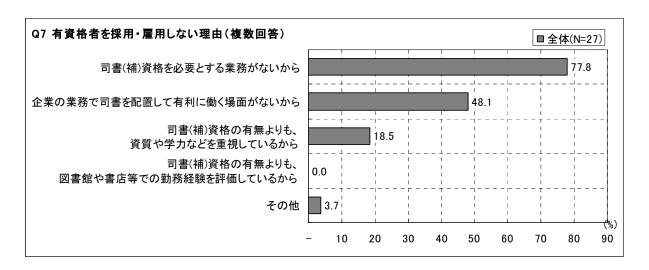
	(N=4)
	回答数
資料・情報の提供・紹介	1
一般編集	2
特に限定していない	1
司書としての仕事は行っていない	1

(3) 司書(補)有資格者の雇用による効果

❖ 司書(補)資格を有する社員を雇用している企業に対して、司書(補)有資格者を雇用していることによる 効果を聞いたところ、情報収集能力の向上や情報提供の高度化など、選択肢として例示した効果を挙 げた企業はなく、「一人の司書有資格者の入社により飛躍的に効果があがるということはない」など、い ずれの企業も特段の効果を感じていないとしている。

(4) 司書(補)有資格者を雇用していない理由

❖ 平成20年12月1日現在、司書(補)資格を有する社員を雇用していない企業(27社、87.1%)について、司書(補)資格の有無を考慮した採用・雇用を行っていない理由を聞いたところ、「司書(補)資格を必要とする業務がないから」が77.8%と最も多くから挙げられている。また、「企業の業務で司書を配置して有利に働く場面がないから」についても48.1%と半数近くの企業から挙げられている。



(5) 社員への司書(補)資格取得奨励の有無

❖ 全企業に対して、社員に司書(補)資格の取得を奨励しているか聞いたところ、何らかの支援制度を もって資格取得を奨励している企業はなく、いずれの企業も「特に司書(補)資格の取得については奨 励していない」としている。

(6) 今後の司書(補)有資格者の採用に向けた意向

❖ 全企業に対して、今後の司書(補)有資格者の採用・雇用についての意向を聞いたところ、「今後採用・ 配置していく予定がある」という企業は1社もなく、大部分は「特に司書資格の有無を考慮した採用・配 置の予定はない」とする企業が大部分であった。

